

# HOT NEWS

雲仙復興事務所

平成24年2月6日

## 大三東小学校被災地跡を見学！！

発信元

雲仙復興事務所

調査・品質確保課 大鷹 祥子

2月1日、島原市立大三東小学校の3年生児童47名が、社会科見学において水無川砂防指定地内の北上木場町の農業研修所や定点を訪れ、43人が犠牲になった大火砕流惨事の実相を学びました。

当事務所職員による噴火災害の説明に加えて、火砕流で焼失した車や、火砕流で一部焼失しながらも再生した柿の木などを見学し、災害の爪痕を目の当たりにすることで、災害を経験していない子どもたちにも、当時の状況を印象深く感じてもらったのではと思います。

また、地元の新聞やラジオ等報道関係の方も多く集まり、見学の様子を地域に広めていただきました。雲仙復興事務所は、教育機関、報道機関、地元住民の方等地域の多様な主体と連携して、これからも雲仙・普賢岳噴火災害の伝承に努めていきます。

### 定点にて災害当時の説明



### 掲載された新聞記事



当日はFMLまばら生放送が行われ、長崎新聞、島原新聞の取材も受けました。



焼失した車を見学する子供たちを撮影する新聞記者の方々



柿の木をのぞき込む子供たち